

④ リサイクルする

汚水おすいをきれいにしたあと出た泥どろ（おもに微生物びせいぶつが沈しずんだもので「汚泥おでい」
とよびます。）やしより水は、べつのことにまた使うことができます。
このことを「リサイクル」といいます。

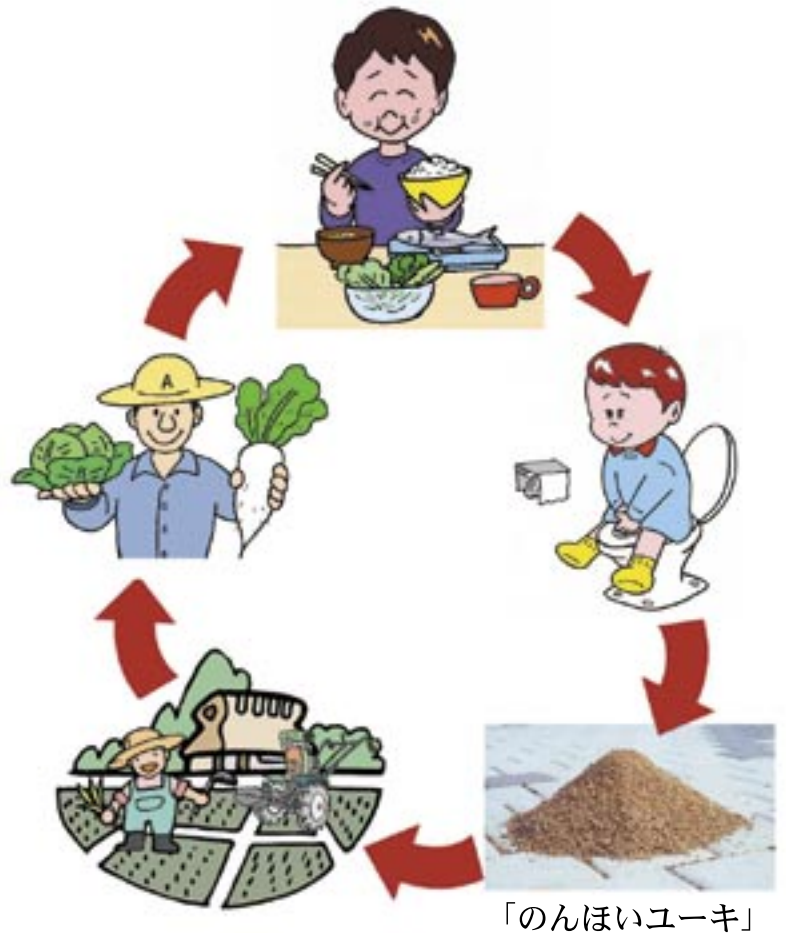
さて、どのようにしてリサイクルされているのでしょうか。

(1) のんほいユーキ

下水しより場おでいで出てくる汚泥おでい
は、野菜やさいや花の成長に役立つ
栄養分えいようぶんをふくんでいます。

豊橋市では、この汚泥おでいを「の
んほいユーキ」と名づけました。
畑さいえんや家庭菜園ひりょうなどの肥料として、
みなさんに広く使っていただい
ています。

みなさんも平日に中島しより
場りょうへ取りに来て、家で利用して
ください。



のんほいユーキ
で野菜やさいも大きく育つんだ。
おいしそうだね！



(2) しよりの水のリサイクル

下水しよりの場できれいにされたしよりの水は、がいろ樹^{じゆ}や公園の花だんの水まき用^{りよう}に利用されます。



水もリサイクルするんだね。



中島しよりの場では、しよりの水を使って「トンボ池」を作りました。この池では、ヤゴ・メダカ・こいなどが住んでいて自然の水辺^{みずべ}のようになっています。ヤゴは、夏から秋にかけてトンボになり、飛び回ります。

ぜひ、いちど見にきてください。



いろいろな種類のヤゴが住んでいるよ。



中島しよりの場のトンボ池